

吊り下には 絶対に、入らない

「吊り下」には、絶対、絶対……入らないこと 『逃げ場』の確保

敷き鉄板・資材の積み降し作業時、ユニック作業に注意しましょう

ワイヤー、フック、シャックルの安全点検

クレーンから地面に落下した
コンクリートの塊が跳ね返り
作業員の足に当たりケガ、病院に搬送

フレコンバックに入った
重さ500～600kgのコンクリートの一部が
フレコンバッグが破れて落下

2025/4/26(土)

25日午後4時ごろ、札幌市の建築現場で不要になったコンクリートをフレコンバックに入れ、クレーンにかけて外に出す作業が行われていた際、袋が破れ、中から固まったコンクリートが落下。

コンクリートは地面に落ちた後、跳ねて、作業をしていた男性の足に直撃しました。足をケガした男性は病院に搬送されましたが、意識はあり、命に別条はないということです。

コンクリートの重さは500～600キロとみられています。

警察は、袋がコンクリートの重さに耐えきれなかった可能性もあるとみて、事故の状況を詳しく調べています。